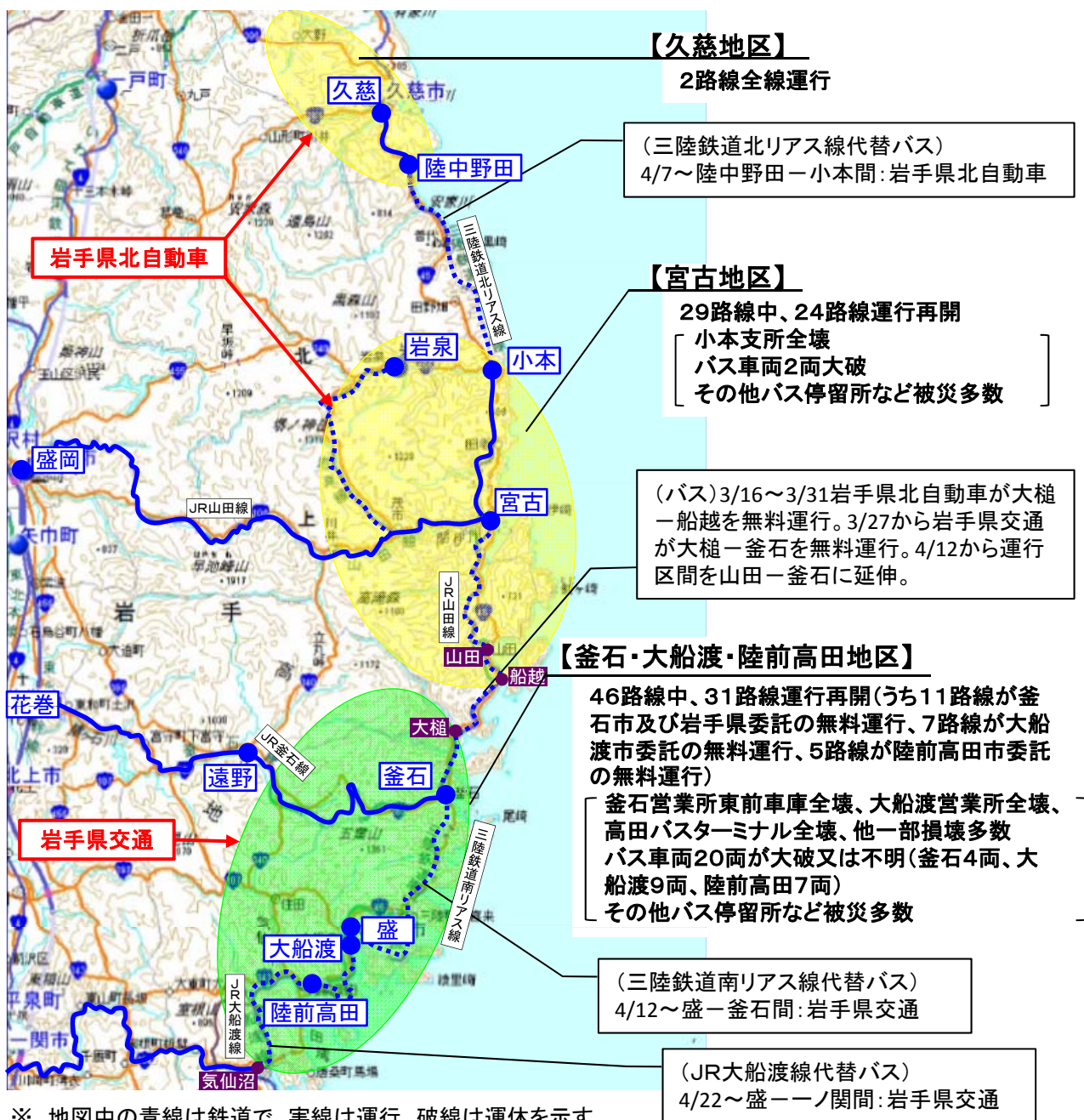


岩手県沿岸地区の路線バスの状況

- 岩手県沿岸地区では路線バスが77路線運行していたが、東日本大震災の甚大な被害を受け、現在、57路線が運行再開(74%)、20路線が運休(26%)。
 - ◇ 宮古地区及び久慈地区(岩手県北自動車が運行)は、31路線中26路線が運行再開(84%)、5路線が運休(16%)。
 - ◇ 釜石・大船渡・陸前高田地区(岩手県交通が運行)は、46路線中31路線が運行再開(67%)、15路線が運休(33%)。
- 鉄道代替バスの運行
 - 三陸鉄道北リアス線、三陸鉄道南リアス線、JR大船渡線の運休に対応して、岩手県北自動車、岩手県交通がそれぞれ鉄道代替バスを運行。

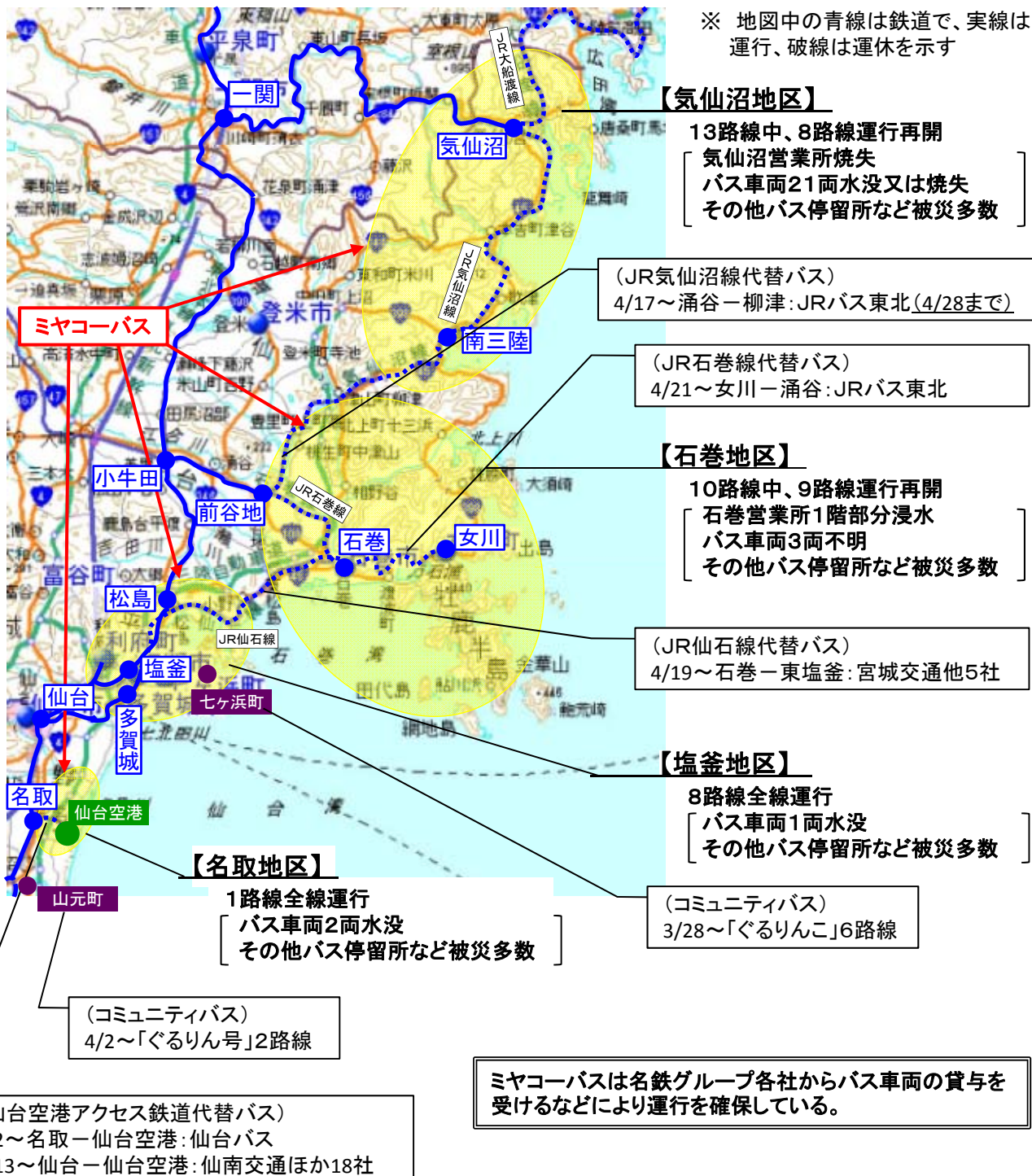


宮城県沿岸地区の路線バスの状況

- 宮城県沿岸地区では路線バスが32路線運行(ミヤコーバス)していたが、東日本大震災の甚大な被害を受け、現在、26路線が運行再開(81%)、6路線が運休(19%)。
このほか、七ヶ浜町及び山元町においてコミュニティバス8路線が運行再開。

- 鉄道代替バスの運行

JR石巻線、仙石線、気仙沼線の運休に対応して、宮城交通、JRバス東北など7社が鉄道代替バス3路線を運行。また、13日の仙台空港の民航機就航再開に対応して、運休している仙台空港アクセス鉄道の代替バスを仙南交通などが運行。



福島県沿岸地区の路線バスの状況

- 福島県沿岸地区では路線バスが183路線が運行していたが、東日本大震災の甚大な被害及び福島第一原発事故の避難指示等を受け、現在、135路線が運行再開(74%)、48路線が運休(26%)。
 - ◇ 相馬地区(福島交通が運行)は、23路線中11路線が運行再開(48%)、12路線が運休(52%)。
 - ◇ いわき地区及び相双地区(新常磐交通が運行)は、160路線中124路線が運行再開(77%)、36路線が運休(23%)、福島第一原発の警戒区域等である相双地区では運行再開のめどが立っていない。
- 鉄道代替バスの運行
JR常磐線の運休に対応して、福島交通、馬陵タクシーなど5社が鉄道代替バス6路線を運行。

